



奈良の丘だより

横浜市立奈良の丘小学校

学校教育目標

1月号

笑顔いっぱい チャレンジいっぱい 奈良の丘

- 自ら考え、進んで行動する子を育てます
- 互いに認め合い、高め合う子を育てます
- たくましく、共に生きる子を育てます

<http://www-local.edu.city.yokohama.jp/sch/es/naranooka/>

新年を迎えて

～笑顔とチャレンジでよりよく変わろう～

校長 岩崎 健治

あけましておめでとうございます。新年を迎えるにあたり、皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。旧年中は、様々な教育活動の実施に際し、皆様のご理解とご協力を賜りましたこと誠にありがとうございました。

本年も子どもたちの安全と安心、健康を第一に考え、一人ひとりが楽しく充実した学校生活を送れるよう、子どもたちの確かな成長をめざして、教職員一同全力で努めてまいります。どうぞよろしく願いいたします。

年末の朝会では、子どもたちに次のような話（一部抜粋）をしました。

『みなさんは、一人ひとり、たくさんよいところがあります。また、いろいろな悩みや不安もあるかと思えます。自分の自信のあることはそのままよいのですが、悩みや不安、直したいところなど、変えたいことはぜひこの年末に振り返り、来年の新しい年に、変える努力をしてみてください。人は変わろうと思えば変われます。季節やカレンダーを変えることはできなくても、人は変わり、成長することができます。変わるには、きっかけや決意、努力が必要ですが、そのきっかけを見つけ、強い決意と思いで、努力を繰り返せば必ずよい方向に変わるはずです』



令和5年1月10日の朝会では次のような話（一部抜粋）をしました。《はなさか門の花～花壇サポーターさん協力》

『新しい年に、みなさんと元気で会えたことを嬉しく思っています。新年に向けて、みなさんはよりよい自分に変わるぞという決意と思いをもっていることでしょうか。1月は行ってしまふ、2月は逃げてしまふ、3月は去ってしまふと言われるように、月日があつという間に過ぎていきます。一日一日を大切にしていきましょう。そして、今年も笑顔いっぱい、チャレンジいっぱいの奈良の丘小学校をつくっていきましょう。今年ウサギ（卯）年だけに一人ひとりがジャンプ（飛躍）していけるようにと願っています。よりよく変わっていきましょう。』

6年生の卒業まで、残すところ3ヶ月となりました。学校におけるこの3ヶ月は、在校生が「6年生頼り」から脱却していく時期であるとも言えます。6年生には、奈良の丘小学校のリーダーとして、最後まで、よりよい自分をつくり、さらなる飛躍を願っています。そして、これまで学校づくりのお手本として頑張っている6年生から受け継ぐ在校生には、笑顔とチャレンジでよりよく変わることを意識しながら残り3ヶ月を過ごしてほしいと思っています。